

2013年9月2日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ32(2013年9月号)

データバンク室

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………2Q1次速報は+0.6%
 鉱工業生産指数……………7月は回復
 日銀短観／業況判断DI……………大企業実績はプラス転換。中小も改善
 景気動向指数CI……………6月は両指数、上昇一服
 設備投資動向……………機械受注は持ち直しの動き
 消費総合指数……………6月は上昇一服
 貿易収支……………7月は赤字拡大
 対米・対アジア輸出数量……………直近は弱めの動き
 新設住宅着工……………前年比で11カ月連続増
 首都圏マンション販売……………高めの伸び続く
 物価動向……………消費者物価は今月もプラス圏
 マネーストック……………マネタリーベースは高い伸び続く
 完全失業率……………7月も改善
 有効求人倍率……………穏やかに5カ月連続改善
 企業倒産件数……………7月もほぼ前年並みの水準
 日銀短観／資金繰り判断DI……………大企業横ばい。中小は改善

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

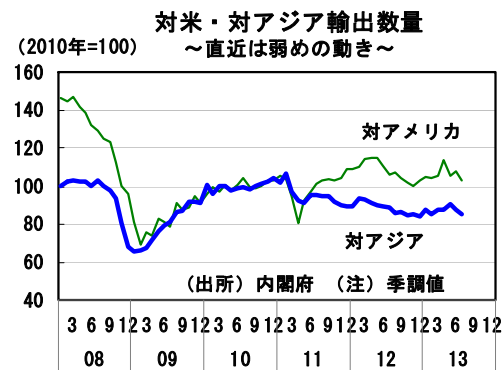
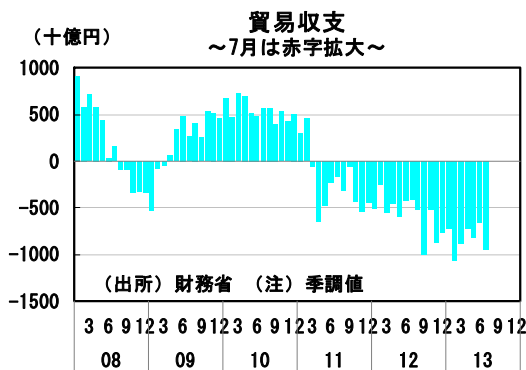
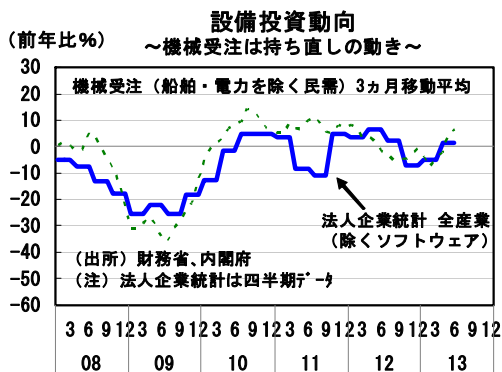
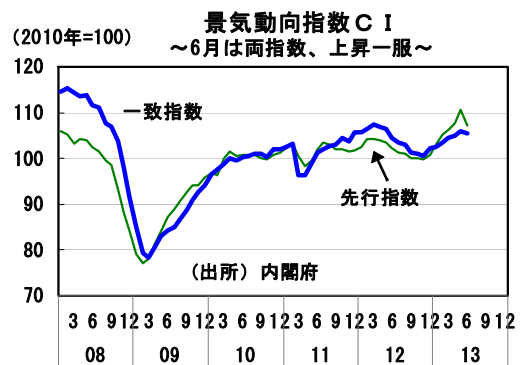
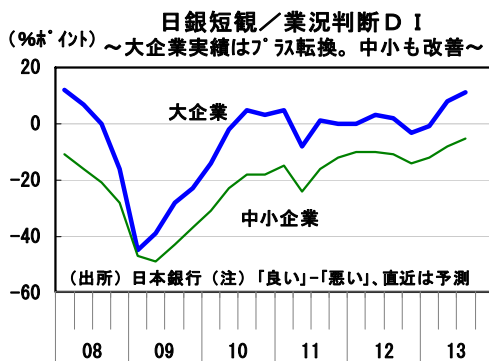
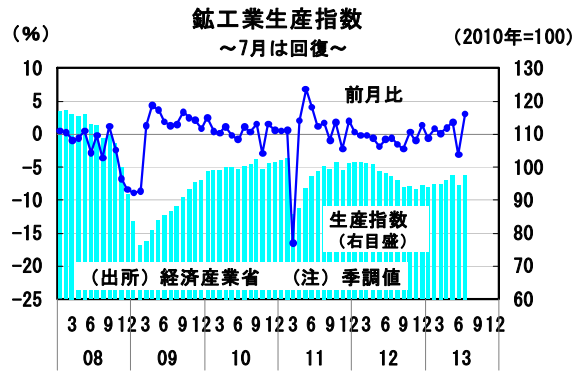
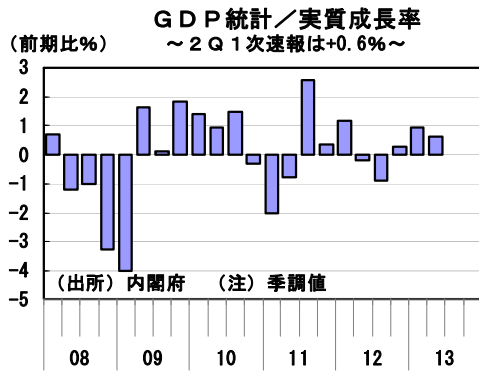
■ III. 海外経済

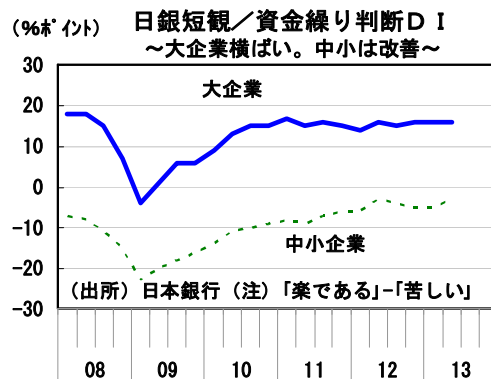
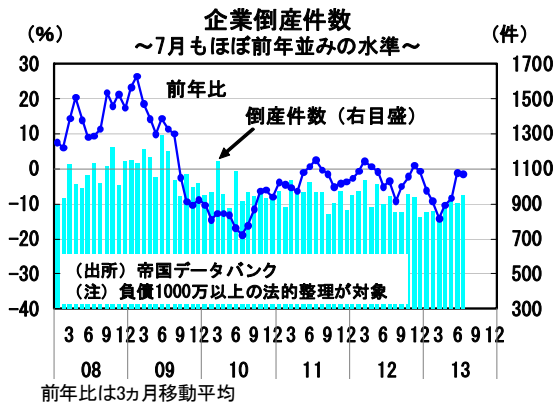
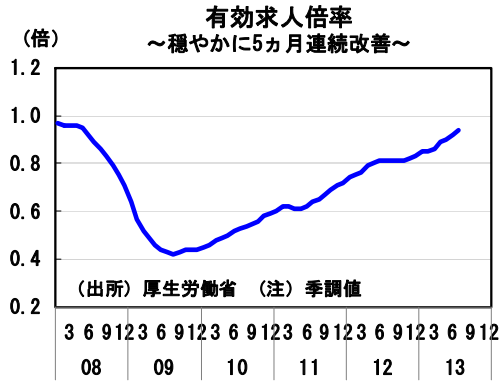
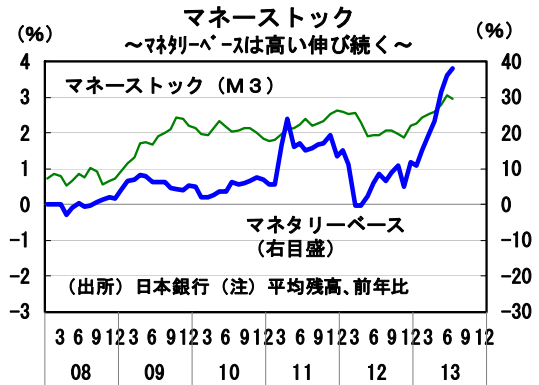
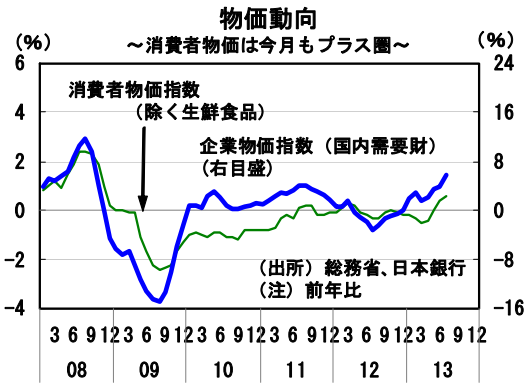
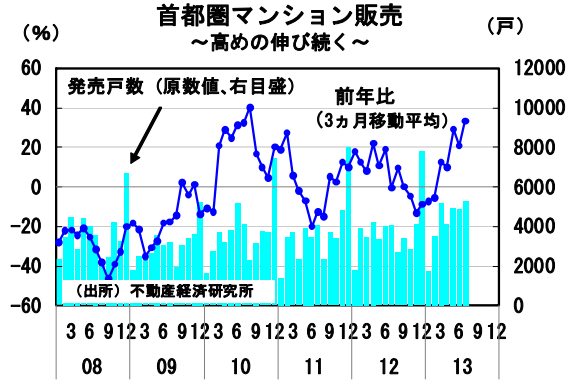
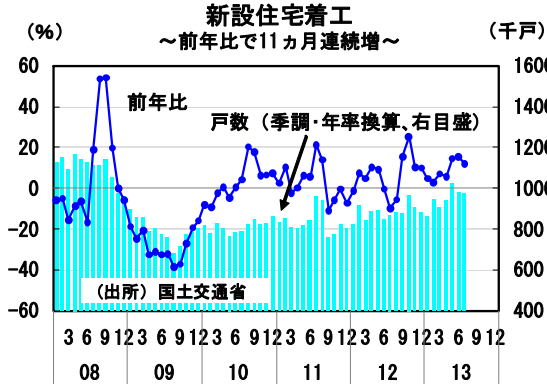
米国GDP／実質成長率……………改定値、プラス2.5%へ上方修正
 米国雇用統計……………雇用者数は、プラス16.2万人増
 米國小売売上高……………全体は、前月比プラス0.2%増
 米国PCEデフレーター……………7月のコアデフレーターは、プラス1.2%
 中国GDP／実質成長率……………2Q、プラス7.5%へ鈍化
 中国鉱工業生産……………プラス9.7%増
 中国消費者物価指数……………全体は、プラス2.7%増
 中国PMI景気指数……………8月は51.0%、前月より0.7ポイント改善

当資料は9月2日までの公表データで作成しています。

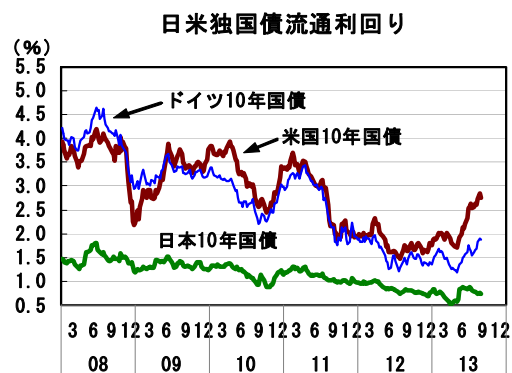
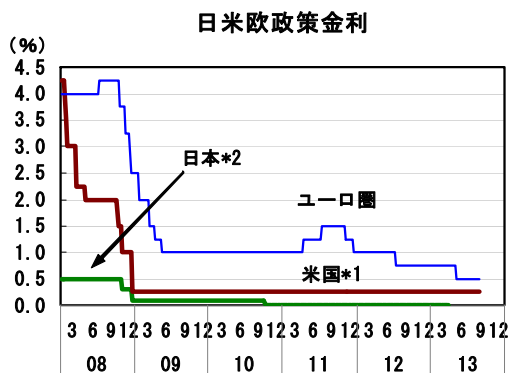
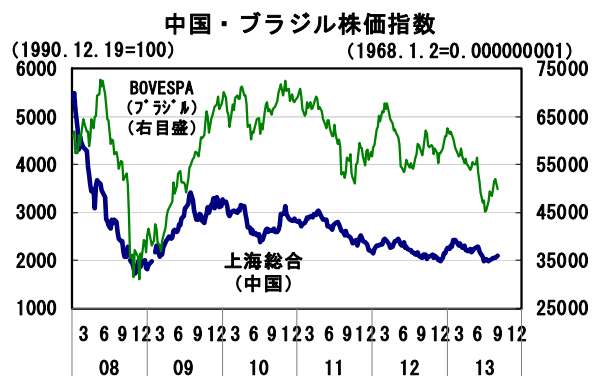
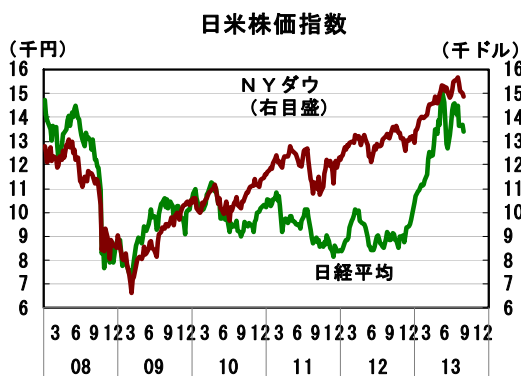
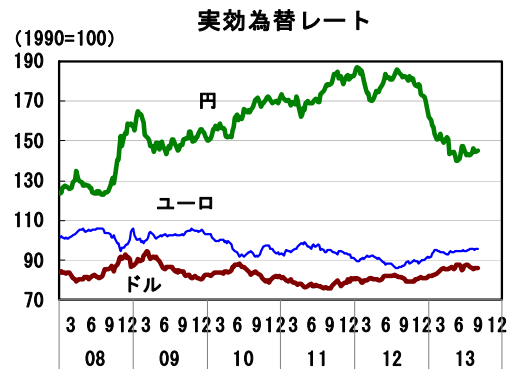
* 大和総研のウェブサイトでは、「景気が見えるグラフ32(詳細版)」を公開しております。ご活用いただければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

I. 国内景気

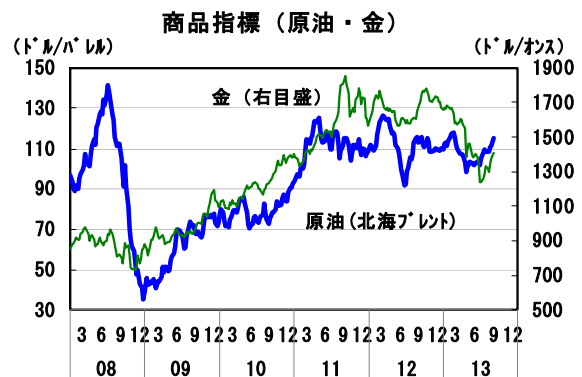
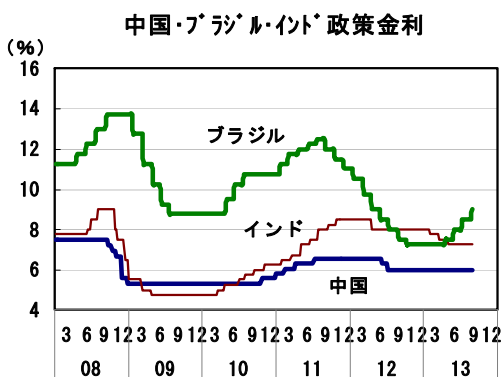




II. マーケット



*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%
 *2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

